



平成30年11月8日(木)18:00に第3回介護に役立つ医療講座を開催し、定員60名を超えて72名ご参加を頂きありがとうございました。今回は、「精神科疾患」をテーマとし、第1部は関西青少年サナトリウムの頼伸一先生による精神科疾患全般の講義でした。統合失調症や気分障害等の病気の特徴、高齢者の特殊性等について時間をかけて丁寧に説明いただきました。特に高齢者については、常に認知症は頭に入れておくのが特に印象的でした。



精神科疾患

第2部は、「精神科訪問看護での関わり方・や支援について」を訪問看護ステーションクローバー管理者・吉井栄子先生からの講義でした。内容は、精神科訪問看護と一般的な訪問看護の違いや通院同行が可能、電化製品の使い方、役所や就労への支援をPSWと連携している等といったお話がありました。その中で特に印象に残っていたのは、精神科訪問看護は家に入

れば半分程度目標達成であるでした。

質疑応答ではゴミ屋敷についてどのように感じているか、日常生活は送れているが物盗られ妄想で警察に電話をしている利用者への医療に繋ぐタイミングについて等がありました。講師よりゴミ屋敷は認知症だけではなくその他の疾患が隠れている場合がある、日常生活が送れているのであれば急いで医療に繋ぐ必要はない見守り継続をとの回答でした。研修後の参加者アンケートから、精神科医療や精神科訪問看護の理解が深まった、精神疾患の方への対応のヒントになった等の声を頂きました。



次年度も介護に役立つ医療講座を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

【次回研修案内】

平成30年度同行訪問伝達研修

日時：H30年12月13(木)17:30~19:00

会場：須磨医師会館2階メインホール

主催：須磨区医療介護サポートセンター

同行訪問参加者より発表があります。ぜひご参加下さい

発行：須磨区医療介護サポートセンター
神戸市須磨区磯馴町6-1-4 須磨区医師会内

電話 078-735-0041

Fax 078-735-0194

